



真新しい楽譜を手にとると気持ちも新たにワクワクしますね。イタリア語を始め何ヶ国語もの歌を歌える幸せをかみしめつつ、メイコンサートに向かって一緒に頑張っていきましょう。

◆ メイコンサートの楽譜を購入してください

○海外公演の軌跡～40周年によせて～ 1部 500円（全員お買い求めください）

*P. 48について誤りがありましたのでお配りした別紙を貼付けて頂きますようお願い致します。

○スペイン公演 プレコンサート 1部 300円（昨年使用した楽譜ですのでお持ちでない方のみ）

◆ スペイン公演記念誌出版記念パーティのご案内 **《申込受付中》**

受付に参加申込用紙を用意しますので、必要事項記入の上、会費を添えてお申し込み下さい。

日時:2月16日(土) 16:00～18:00 会場:高崎市役所21階「アートマルシェ」

会費:5000円（旅行参加、非参加に関わらず）《記念誌は、旅行ご参加の方には、全員1冊無償でお渡しします。これ以外(追加、非参加者)は、1部1000円でお買い上げ下さい。》

◆ 第39回演奏会の記録 ～引換できます～

CD・DVDを注文された方は、受付にて代金と引換えで受け取ってください。なお、合唱団の記録用として作成したもので、市販は禁じられています。団員以外がご覧になる場合は十分ご注意ください。※録音と録画は群響の許諾済。演奏は日本音楽著作権協会の許諾済。販売は許諾なし。

☆演奏会の写真は、1月中も申込可能です。受付にて申込用紙に記入し、1200円を添えてお申し込みください。井田写真館さんよりサンプルをお預かりしていますのでご覧ください。

◆ 第40回記念演奏会は、11月21日(木)

団からの強い要望と、真剣に交渉してくださった群響事務局のおかげで指揮現田茂夫、ソリストは、ソプラノ:佐藤しのぶ、メゾ・ソプラノ:坂本朱、テノール:錦織健、バリトン:福島明也に決定しました。今年の演奏会は平日です。当日、休暇を取得しなければならない方は年間スケジュールの計画を立ててしまってくださいね。来ていただくお客さまにも早めに宣伝しておいてください♪

◆ 中島絹子さん、社会教育功労賞おめでとうございます！！

2月10日(日) 高崎市市民活動センター ソシアス市民ホール(高崎市足門町)にて高崎市生涯学習フェスティバルが行われます

当団の運営委員として、何年も団の為に尽くして下さっているアルトの中島絹子さんが、社会教育功労賞を受賞されます。表彰式は13時からです。もちろん入場無料です。

中島さんの応援に、晴れ姿をみんなで見に行きましょう！ べ(≥▽≤)ノ～～♪

◆ 今後の予定

2月16日(土) 海外公演記念誌出版パーティ アートマルシェ(申込者のみ、市役所21階)

2月24日(日) すみだ5000人の第九(申込者のみ、両国国技館)

4月21日(日)メイコン特別練習 午前10時～午後4時まで(シンフォニーホール 中ホール)

5月19日(日) メイコンサート(全員、群馬音楽センター)

5月23日(木) 総会+ミニコンサート(全員、いつもの教会)

6月 6日(木) 第40回発声式(全員、第九の練習開始)

8月サマーレッスン予定、10月19・20日(土・日)軽井沢レッスン予定、

10月27日(日)40周年記念パーティ予定、11月21日(木)第40回記念演奏会 群馬音楽センター

◆ イベント情報

☆大山亜紀子&澤田まゆみ デュオリサイタル オペラとピアノの素敵な関係

2月23日(土)14:30開場 15:00開演 高崎市文化会館 全席指定2,000円

メイコンサートで椿姫を歌ってくださる大山亜紀子さんのリサイタルです。

☆佐久レーレルコール 第35回演奏会

2月24日(日)14:00開演 佐久勤労福祉者センター

J・Sバッハ作曲「ロ短調ミサ」全曲 ソプラノ羽毛田佳子さんが出演されます

招待券ご希望の方は事務局 外処まで

◆ 39回演奏会アンケート結果より「演奏への意見②」

39回演奏会アンケート結果より「演奏への意見」の第2弾です。お客様の貴重なご意見、感謝ですね。

♪いつも演奏会がクリスマス前という事もありますが、第九⇒年末を感じる人も多いと思います。

行く年、来る年を感じられる曲をやってもらえたら嬉しいです。(50代 女性)

♪上手いのですが、合唱団の人数が少ないので、やや迫力に欠ける。ソリストが素晴らしかった。(60代 男性)

♪オケと合唱のバランスがやや悪い、オケ大きすぎる。クリスマスメドレーの最初の入り、もっとスパーンと勢いよく入ると良かった。第九の作り方が今年はやや難しそうでしたが、バッチリ決まっていました。(30代男性)

♪きよしこの夜がとても良かった。又その後のハレルヤも何回も聞いたがとても良い感じでした。(60代 女性)

◆ ご無沙汰しております

【ソプラノ 羽毛田佳子】

新年会に何かお礼のコメントなど、と思いながら、ご無沙汰してしまいました。

第九の練習は、私にとっては夢の中の一時でした。本番も、プロのオーケストラを味わって聴きながら一緒に演奏させていただき、幸せな時間でした。広いホールでは、大勢の声を合わせなければ聴衆に届かない、それも実感しました。1ヶ月と半分開の練習、暗記などなど、必死にやり、何とか無事に歌い通すことができ、満足感でいっぱいです。これも、高崎第九合唱団の、団長さんをはじめ、赤羽先生や、外処さん、それに、同じパートの皆さんが、わがまま勝手な私を温かく迎えてくださり、ご指導くださったたり、仲良くして下さったりしたお陰です。合宿も、長野県に来てくださったので、嬉しかった、また楽しかったです。また、いつか一緒に歌わせてください。

今、「レーレルコール」2月24日の定期演奏会の練習を必死でやっております。曲は、バッハの、ロ短調ミサ曲1本で、佐久平駅前の勤労者福祉センターで、2時開演です。ご興味のある方は、ご招待申し上げますので、ぜひおいでくださいませ。伝言くだされば、受け付けにチケットを預けておきます。ご来聴いただき、ご批評くださいませ。詳しくは団HPへ。この頃は、こういう難曲は、聴衆が寝てしまうのも、それだけ演奏が安心して聴くことができた、好演だった証拠、とも言われます。どうぞ、ゆったりお過ごしください。お待ちしております。高崎の第九を、鮮やかに胸に刻みながら…。

◆ 2013年幕開け

【テノール 外処敦史】

昨年の10月20日に赤羽先生からメールでオファーを受け、すぐに第九のテノールソロの練習を開始しました。はじめは鍵盤で一つずつ音を拾い、ゆっくりと声を合わせていきました。リズムがなかなか難しいので、楽譜作成ソフトでソロ部分を打ち込み、MIDIファイルにしてリズムも身につけました。そして、何種類かの指揮者による過去の演奏を抜粋し、繰り返し聞きながらタイミングを合わせていきました。

怪しい部分は合宿のとき、木村先生に確認していただき、合宿最後の合わせで実践しましたが、ボロボロでした。

その後の個人練習では、歌詞がなかなか覚えられないのと、なんといっても最後の4重唱のタイミングがつかめず、悪戦苦闘しましたが、楽譜を見れば、何とかこなせそうなところまで自信ができました。

そして迎えた新年会。プロの指導者の先生方に混じってのソロは、ちょっと気恥ずかしい思いもありましたが、なんとともいえない高揚感と充実感に包まれながら、自分のうちではかなりいい感じで演奏することができました。大勢の団員の皆様からも、お褒めの言葉を頂き、光栄でした。とても幸先のいい1年のスタートになったと思います。

いよいよメイコンサートのレッスンも始まり、なれないイタリア語にまだまだあたふたしていますが、今回も楽しみです。楽しみながらこれからも新境地を切り開いていきたいと思っています。